

応急危険度判定スキルアップセミナー vol.9

～今すぐにでも起こり得る首都直下地震に備えて～



住家被害の一例

出典：(一財)消防防災科学センター
災害写真データベース

応急危険度判定員として現場に必要なスキルを学ぶ

建築物の密集する関東近県において、今すぐにでも起こり得ると言われる首都直下地震の発災時には、被災地域で実際に判定業務を行える「応急危険度判定員」がこれまで以上に多数必要とされます。このセミナーは、東京都防災ボランティア制度に登録している世田谷区在住在勤の応急危険度判定員（世田谷区ネットワーク判定員など）が応急危険度判定を要請された際に、迅速な判定をするためのスキルを磨くことを目的として、講演および「判定調査票や判定ステッカーの記入」などの演習を通じて、現場に必要なスキルを学ぶセミナーです。

今回は、RC造建築物の判定演習を行います。

【東京都防災ボランティア制度に基づく被災建築物の応急危険度判定員制度とは】

建築技術者が、予め所定の講習を受け「応急危険度判定員」の登録証の交付を受け、地震後、行政等の招集に応じて余震等による建築物の倒壊や落下物、転倒物による二次災害を防止するため、できる限り早く、短期間で建築物の被災状況を調査し当面の使用の可否について判定する制度です。

2023年 11月11日(土)13:00～16:00

【プログラム】

- ・ 応急危険度判定制度と世田谷区の取り組み 世田谷区都市整備政策部建築調整課長補佐 船田 桂子
- ・ 地震被害と耐震設計について 東京建築士会世田谷支部 清水 良太
- ・ RC造の判定手法について 世田谷区都市整備政策部建築審査課 丸山 朋子
- ・ RC造判定演習 世田谷区・建築士会
- ・ RC造判定演習の解説 世田谷区都市整備政策部建築審査課 丸山 朋子

本会場 二子玉川分庁舎 1階 大会議室

玉川1-20-1 田園都市線「二子玉川」駅徒歩11分
大井町線「上野毛」駅徒歩7分

対象 東京都防災ボランティア制度に登録している
世田谷区内在住在勤の被災建築物応急危険度判定員

定員 40名（定員に達し次第、締切らせていただきます）

受講料 無料

主催 世田谷区・東京建築士会世田谷支部

後援 JIA世田谷地域会
東京都建築士事務所協会世田谷支部（予定）

申込方法 下記URLまたは二次元コードよりお申込みください。
〈URL〉 <https://forms.gle/kJo9ZHG6jm1WHz339> 〈二次元コード〉

申込締切 10月27日（金）（先着順）



世田谷区ネットワーク判定員に登録されたみなさんの受講をお待ちしております！